

平成 29 年度 第 10 回  
長野市住宅対策審議会議事録要旨

日時：平成 29 年 12 月 22 日  
午後 2 時 00 分から午後 3 時 15 分

場所：第一庁舎 7 階 第一委員会室

長野市建設部住宅課

## 長野市住宅対策審議会委員

金井	隆子	(社会福祉法人 長野市社会福祉協議会 常務理事)
高木	正雄	(長野商工会議所 常議員 総務副委員長)
浅野	良晴	(信州大学工学部建築学科 教授)
市川	昇	(一般社団法人 長野県宅地建物取引業協会長野支部 支部長)
酒井	良子	(一般社団法人 長野県建築士会長野支部 女性建築士委員)
中嶋	仁志	(長野建設事務所 建築課長)
渡辺	由紀	(市営住宅 入居者)
小早川	津由子	(市営住宅 入居者)
田中	幸廣	(社会福祉法人 ながのコロニー 総務部長)
徳竹	弘子	(長野市地域女性ネットワーク 会員)
西澤	哲	(公 募)
宮下	正治	(公 募)
柳澤	征人	(公 募)

(敬称略)

## 平成 29 年度第 10 回長野市住宅対策審議会議事録要旨

日時：平成 29 年 12 月 22 日 午後 2 時 00 分から午後 3 時 15 分まで

場所：第一庁舎 7 階 第一委員会室

事務局

只今より、平成 29 年度第 10 回長野市住宅対策審議会を開催いたします。  
本日の司会進行をつとめます、住宅課の武井でございます。よろしくお願いいたします。

本日は、事前にお送りしました次第に従い進めさせていただき、終了を午後 4 時の予定としております。

なお、本審議会の開催にあたりましては、「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例」第 6 条第 2 項の規定により、「委員の半数以上が出席しなければ開催できない」となっておりますが、本日は 9 名の委員が出席しておりますので会議は成立いたします。

また、「審議会等の会議の公開に関する指針」により、原則公開とし、会議結果の概要につきましても、市のホームページ等にて市民に開示することとなっておりますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは審議会開会にあたりまして、島田部長よりご挨拶を申し上げます。

島田部長

【島田部長あいさつ】

事務局

それでは、「3 審議」について、進めさせていただきます。

「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例」第 6 条第 1 項の規定により、「会長が、会議の議長となる。」となっておりますので、浅野会長に、議事の進行をお願いいたします。それでは、浅野会長よろしくお願いいたします。

浅野会長

本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

それでは、議事に入ります前に、本日の会議についての議事録を確認していただく委員を決めたいと思います。

名簿の順番に今回は、徳竹委員と柳澤委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【了承】

では、よろしくお願いいたします。

それでは、審議に入ります。円滑に会議が進行できますよう、皆さまのご協力をお願いします。

それでは、(1)「住宅マスタープラン答申案」について、パブリックコメントの結果と修正内容について、事務局から説明をお願いします。

事務局

【事務局説明 住宅マスタープラン答申案（パブコメ結果、修正内容）】

浅野会長      ありがとうございました。それでは、ご意見、ご質問等をお願いしたいと思います。  
ます。

田中委員      キーワード索引に「安心・安全」とあって、42 ページで、「子育て世帯と高齢者の安全・安心居住」、43 ページでは2段目に「高齢者等に安心・安全な～」と記載されている。記載を統一した方がよいと思う。

事務局          他の計画にも同様の記載があると思いますので、整合を図った上で修正します。

柳澤委員      今回のプランで新たに盛り込んだものなどもあったと思うが、それに対して市議会からの意見等は何かありましたか。意見等の資料を見ると特にないように思いますがどうでしょうか。

事務局          議会からのご指摘についてということですが、計画自体に直接修正を加えるようなご指摘はありませんでした。一番は構成の部分で非常に見づらい、まとまりがよくないというお話をいただきましたので、その部分が今回大きく修正した部分になります。

浅野会長      次に答申について、事務局から説明をお願いします。

事務局          【事務局説明 答申について】

浅野会長      ありがとうございました。それではご意見、ご質問等をお願いしたいと思います。  
す。

浅野会長      それではご意見は特にないようですので、ただいまの質疑・応答を踏まえ、委員の皆様には、この答申内容について、ご異議はないということでもよろしいでしょうか。

【承諾】

浅野会長      では、本審議会の諮問案件であります、「長野市第三次住宅マスタープランの策定」については、この本文内容をもって、答申することと決定いたします。

続いて、答申の方法について事務局から説明をお願いします。

事務局          答申につきましては、来年1月、浅野会長から市長へ答申していただきたいと考えております。なお、答申の日程につきましては、市長の予定を踏まえ、浅野会長と相談させていただき、1月9日（火）10：15からの予定で進めさせていただきます。

浅野会長 このことについて何かご意見はありますか。

**【承諾】**

浅野会長 それでは、答申につきましては、私（会長）が行わせていただきます。

浅野会長 次に（２）「市営住宅の基準の見直し」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 **【事務局説明 市営住宅の基準の見直しについて】**

浅野会長 それでは、ご意見・ご質問等をお願いします。

浅野会長 空いている3DKの部屋へ高齢の単身者を入居させたいという趣旨であると思うが、後半で説明のあった風呂（浴槽）がないということがそもそも改善されないのかという素朴な疑問があると思いますが、どうなんでしょうか。

事務局 ご指摘のとおりです。ただ、財政的な問題もあり、一度に全て設置というわけにはいきませんが、一部手を付けているところもあります。現在、返目団地で全面改善事業を進めており、1棟目が竣工するところです。改善前はすべて3DKの部屋で風呂もないというものでしたが、改善後は1DK、2DK、3DKの間取りとし、風呂の設置もあります。また、エレベータの設置もしています。

この改善事業については、2棟目についても議会で承認いただき継続して進めてまいります。

また、大規模改修だけでは、なかなか進展しませんので、それ以外の住宅も計画的に進めて行きたいと考えています。少なくとも、風呂の設置については進めていく予定で、若干ですが予算もついています。

ハード面について計画的に進める一方で財政的な問題もあり、一度にはできないという現状の中で、議会や福祉部局等からも空いている部屋への単身高齢者の入居ができないかという相談もいただいていますので、できる部分からということで、3DKへの単身入居ということを進めて行きたいと考えています。ただし、風呂がない、エレベータがないという状況の中で、応募状況がどうなるかということも確認する意味で、試行という形で始めたいと考えています。この方向でいけるとなれば、設備の改善が進まない中でも、3DKを単身者へという可能な部分から本格的に進めてまいりたいと考えています。

浅野会長 個人的に思うことですが、入居するときに風呂を設置して、退去するときに撤去していかなければならない。これについて、最初に入居するときに設置費用を何年間かで資金回収するように月々負担してもらい、その後も使うようならそのまま使用、途中で退去するなら、次の人がそのまま踏襲する。誰も入居しないという場合は、対応を検討するというような形で、市の財政投入を待たずにできる

方法があるのではないのでしょうか。

事務局 今のご意見はリース契約のような形がうまくできて、入居者が継続して使用できる仕組みができればということだと思いますが、設備事業者などにもそのような制度がないか確認してみたいと思います。

高木委員 今後の検討課題の②子育て向け住宅の対応について、低層は高齢者、上層階に子育て世帯をとすると、小さい子供を抱いて5階まであがるというのはどうなんでしょうか。

事務局 今後の検討課題については、まだこれから検討重ねないと具体的な方法については決まってこないものです。実際に内部で議論する上でも、ベビーカーを持って5階まで上がるのかなど同様の意見もあります。その他にも検討をしなければいけない内容もあり、今後対応していかなければいけない課題として挙げさせていただきます。

浅野会長 今、ほとんどの考え方が人口で行っている。ただ、若者は給料が下がっている中で、安くて設備が良ければ公営住宅に入居するのではないかと思うので、いかに提供していくかということ、アクションプランでは検討してもらいたい。

柳澤委員 地域で相談を受けることがあって、民間に住む単身高齢者の方が、退去を求められたときに、単身で身寄りもない、年金で収入も少ないという時に民間ではどこへ行っても断られてしまうということがある。3DKに単身高齢者を受け入れるということは大変良いことだと思うので、受入体制の整備を進めてもらいたい。ただ、その一方で、どうしたらいいかわからないというときにどこへ相談したらよいかもわからないので、ソフト面の整備についても検討してもらいたい。

高木委員 更生保護をしている関係で、仕事や住まいがないという人について、公営住宅で受け入れてもらえるといいと思う。また、住まいの手当などもできないかと思う。

浅野会長 ほかにご意見はありますか。  
以上をもちまして、本日の審議は、全て終了いたします。  
それでは、その他事項で、事務局から連絡事項等ございますか。

事務局 **【事務局説明 現委員の任期満了と次期審議会委員の選任について】**

浅野会長 事務局からの連絡事項は以上のようなので、これをもちまして、本日の審議を終了します。

事務局 ありがとうございます。これで会議を終了しますが、最後に島田部長よりご挨拶申し上げます。

島田部長

【島田部長あいさつ】

事務局

長時間にわたるご審議、お疲れ様でした。

以上をもちまして、第10回長野市住宅対策審議会を終了いたします。

第10回住宅対策審議会議事録要旨を確認しました。

平成30年 1月18日

長野市住宅対策審議会委員

氏名

徳竹弘子

平成30年 1月19日

長野市住宅対策審議会委員

氏名

柳澤征人